

第5回宗像市小中一貫教育推進協議会 会議録

日 時	平成26年1月9日(木)午後6時00分から午後7時30分まで
場 所	宗像市役所北館2階 202会議室
出席者	<p>【委員】 石丸哲史、前田誠、中村淑恵、船越美知、脇田哲郎、井ノ口真一、 水田尚文、中村藤恵、池田隆、武内勉、木村秀子</p> <p>【事務局】 教育部理事 後藤正弘、教育部長 高橋勇次、 教育政策課長 岡田光晴、教育政策課指導主事 羽田野崇、 教育政策課指導主事 西島潔、教育政策課指導主事 正路澄代、 教育政策課政策係長 許斐知加、教育政策課企画主査山本幸江 (敬称略)</p>

1 開会挨拶 会長挨拶

2 日程説明 事務局 教育政策課長(資料1)

3 前回の会議録の確認 承認(資料2)

・5ページの下から5行目以降に書いている「現場の」から「ならないと思う。」までを、「中学校の先生が小学校に入ることに価値がある。」に修正してほしい。

→修正後の会議録内容で承認

4 協議 答申案 小中一貫教育「基本方針案」について(資料3)

○前回からの修正点について説明 事務局 羽田野指導主事

・16ページの図について、家庭の役割から生活習慣・学習習慣等、地域の役割から規範性・社会性等が外されているがその理由は、その後の文章中にはそれらが記載されている。図だけを見ると、「それぞれ学校の役割、家庭の役割、地域の役割があつて、宗像市の小中一貫教育でばそうとしているのが、その3つが兼ね備わっているところの自立と関わりである。その自立と関わりは生きる力が包括しているもので、学校の役割が生きる力だから、学校が主になってすればよい」と受け取れる。

→前回の会議で、家庭、地域にはいろいろな役割があるというご意見がでた一方で、家庭に生活習慣・学習習慣等、あるいは地域に規範性・社会性等という文言を並べておくとそれだけをすればよい、学校はそれらを重視しないととられるのではないかというご意見が出たので誤解を防ぐために2つの項目を外した。その一方で学校における生きる力というのは当然のことなのでそのまま残した。また、第Ⅱ期の小中一貫教育では「自立」と「かかわり」に重点を置きたいということで、これらの育成に向けて、学校家庭地域がそれぞれの役割を果たしながら取り組んでいくということをわかりやすく目に見える形にした。これでイメージしていただき、め

ざす学校像、家庭像、地域像のイメージを膨らませていただきたい。

・5ページの1行目「平成24年度の学習意欲の低い児童生徒は17年度に対してマイナスとなっている」は、これに続く「つまり」以降の文章と同じ内容のため削除して「全ての学年において、平成24年度は17年度に比べて学習意欲の低い児童生徒が減ったということが分かる。」に修正した方がよい。

→ご意見どおり修正する。

・3ページ3行目「この結果には入れていない」を「除外している」に修正した方がよい。

→ご意見どおり修正する。

・20ページに「福岡教育大学との連携を図ること」と書いてあるが、「図ることもできる」にした方が学校の選択肢が広がるし、充実を図るために連携できるのだと捉えられる。この部分は、19ページの2行目以降に書かれている「全ての中学校区や各学校が取り組む内容」なのか。読み取り方を教えてほしい。

→現段階では4択と考えている。ただし4番目の項目には2つの前提を書いている。まず、他の3項目の内容がさらに高度化した結果としてプラスされるもの。その一方で小中一貫教育における教育活動の充実に資するためであれば、他の3項目から選ぶのではなく4番目だけを選択することになる。

・読み方によっては3項目プラス1項目と受け取れる。

・項目が書かれている枠の前に説明として「以下の4つの選択事項から」という文言を入れるか、項目に①から④までの記号をつければ分かりやすい。

→19ページのイの2行目に「第Ⅱ期研究校においては以下に示す4つの中から選択をする」という一文を挿入する。

・4番目の項目の位置づけはどうなるのか。

→4項目を並列の関係ととらえ、研究校は中学校区の実態に応じてその中から1つを選択して実施するということである。

・4番目の項目は他の3項目のただし書きのようにみえる。

・各項目の前の○を削除したらどうか。内容が違うのに並列になるのか。

・【〇〇学習】というタイトルを4番目の項目につけるのであれば何になるのか。それがあれば分かりやすい。このままの書き方であればただし書きにとらえられてしまう。

・【知的財産活用学習】という表現はどうか。意味が読み取れない部分は誤解がないように21ページの文章でカバーしたらよいのでは。

→他の項目と同様に括弧書きとし、文末表現も揃えて選択肢の一つと分かるように修正する。

・答申した内容がそのまま方針になるわけではなく、今後パブリックコメント等を行って広く市民の声を聞くことになると思う。意見等が出されたら見直していただくということで協議会の意見としてはまとめてよろしいか。

・19ページ【ふるさと学習】について、2行目から4行目に書かれていることをすべて行わなくてはならないという意味にとれる。できることからやるというのであれば、4行目の「展開を行う。」を「展開等を行う。」に変えていただいた方がよいと思う。

→ご意見どおり修正する。

・24ページ 1(1)イ 学園コーディネーターの説明書きを追記していただきたい。

→「イ 各学校間の調整を行う学園コーディネーターの配置」に修正する。

協議終了

5 閉会挨拶 会長挨拶

6 諸連絡 答申後のながれについて、事務局 岡田教育政策課長より説明